



日本共産党

北区議会議員

No.114 2010.3.24

## のの山けん 区政レポート

<http://www3.kitanet.ne.jp/~nonoyama/> E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

発行

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談はお気軽に

090-2156-3510

# 北区政の基本姿勢を問う

## 日本共産党・のの山けん区議が新年度予算に反対討論

反対討論をおこなう、のの山議員



のの山議員はまず、民主党政権について後期高齢者医療制度廃止の先送り、「政治とカネ」をめぐる問題、米軍普天間基地問題での混迷、抜け穴だらけの労働者派遣法改正案など、「期待外れ」という失望の声が広がっているもとで、日本共産党が、①229兆円にも膨れあがった大企業の内部留保を国民の暮らしに還元させ「ルールある経済社会」を築く、②日米軍事同盟を廃棄し、対等・平等、眞の

北区議会第1回定例会は、3月23日に閉会しました。同日におこなわれた最終本会議で、日本共産党の、のの山けん区議が、区が提案した2010年度一般会計予算と国保事業、後期高齢者医療の2特別会計について、反対討論をおこないました。

のの山議員はまず、民主党政権について後期高齢者医療制度廃止の先送り、「政治とカネ」をめぐる問題、米軍普天間基地問題での混迷、抜け穴だらけの労働者派遣法改正案など、「期待外れ」という失望の声が広がっているもとで、日本共産党が、①229兆円にも膨れあがった大企業の内部留保を国民の暮らしに還元させ「ルールある経済社会」を築く、②日米軍事同盟を廃棄し、対等・平等、眞の

友好で結ばれた日米関係に転換する、という日本政治の大本をただす提案をしていることを紹介しました。

続いて、今回の北区新年度予算について、新借換え融資、キャリアアップ講座など10億円の緊急景気対策、地域包括支援センター増設、多床室を含む新町中跡地の特養ホーム建設、待機児解消への一定の努力などは評価できるとしながら、以下の3つの理由から、新年度一般会計予算について反対するとのべました。

### 破たんした「構造改革」路線にしがみつく

のの山議員は、破たんした「構造改革」路線にしがみつき、従来の北区経営改革路線から転換をはかるうとして

いない姿勢です。

昨年の総選挙で「構造改革」路線を突き進んできた自公政権に国民の厳しい審判が下つたにもかかわらず、北区は新しく策定した「経営改革『新5か年プラン』」で、自治体版「構造改革」路線をさらにふみこんで徹底しようとしています。「新プラン」では、これまでも矛盾が噴出している指定管理者制度について、真剣な総括がないまま、保育園や児童館などに導入を拡大してゆく計画となっています。

さらに、給与事務や戸籍事務、出納事務など区民と職員のプライバシーに関わる部門にまで外部委託を広げたり、あけすけな民間開放を求める市場化テスト、家庭ごみの有料化まで検討するなど、これまでのプランにはなかつた新たな外部化や経営改革の手法にふみこもうとしています。北区発「官製ワーキングプア」をつくりだしていることにも反省がありません。（裏へ続く）

のの山議は、これらの計

画を批判するとともに、5年

で「雇い止め」になつていて  
非常勤職員について、6年目  
以降も更新できるよう改善を  
求めました。

## 区民負担増への独自の 軽減策が不十分

第2の理由は、区民に負担  
増を迫りながら、独自の軽減  
策がきわめて不十分であるこ  
とです。

来年度は、所得税・住民税  
増税に加え、国民健康保険料  
は一人あたり年間6198円、  
後期高齢者医療保険料は41  
65円の引き上げとなります。  
日本共産党は、代表質問や予  
算審議を通じて、高すぎる保  
険料を軽減するために、積極  
的に国にはたらきかけること  
もに、区独自の軽減策をとる  
よう求めてきましたが、区は  
「国の制度だから致し方ない」  
と、消極的な姿勢に終始しま

した。

さらに区は2011年度か  
ら毎年20億円規模の財源確保  
対策を講ずると強調しました  
が、財源不足を理由に、区民  
の暮らしを守るためにの施策を  
後退させたり、区民に新たな  
負担を強要することがないよ  
う求めました。

## 庁舎問題で拙速に 「改築」方針を決定

第3の理由は、庁舎問題で  
区民合意への努力をつくさな  
いまま、拙速に改築方針を決  
定したことです。

庁舎問題についての区の対  
応は、最も基本的な区民合意  
への努力という点で課題を残  
すものとなっています。年末  
から年明けにかけておこなっ  
たパブリックコメントは意見  
提出者が54人にとどまりまし  
た。寄せられた意見は、必ず  
しも改築の方針でまとまつて  
いないのに、区は「区民の意  
向はおおむね把握できた」な  
どと強弁しています。

日本共産党北区議員団が独  
自におこなった区民アンケー  
トでは「区民一人ひとりの生  
活が苦しい中、少しでも税金  
の使い道を工夫してもらいた  
い」などの意見が多数寄せら  
れていますが、区は年末に予  
定されていた「まちかどトー  
ク」も取りやめてしまうなど、  
説明責任を果たしていません。

## 区民の願いふまえ 5つの施策を要望

最後に、のの山議は、①  
北区平和都市宣言を「非核」  
宣言とすること、②東京北社  
会保険病院や印刷局東京病院  
の存続・拡充を国に求めるこ  
と、③30日以内に要介護認定  
を決定すること、④30人学級  
実施にむけた前向きな対応、  
⑤環境問題へのとりくみの強  
化について要望し、討論を終  
えました。

日本共産党志茂・赤羽後援会 ぜひ、ご参加ください！

# 都区政報告のつどい



前都議会議員  
**そね  
はじめ**



区議会議員  
**のの山  
けん**

**4月10日（土）**

午後6時30分開会

●会場 赤羽会館第2集会室